

交通安全のポイント

令和4年8月9日
福島県警察本部

1 人身交通事故発生状況（8月8日現在の概数） ※（ ）は前年同期比

発生件数	死者数	うち高齢者	けが人数
1,547件 (-201件)	25人 (-1人)	17人 (+4人)	1,770人 (-252人)

2 7日間で3件の交通死亡事故が発生！！

月	日	時間	発生場所	状況	形態
8	2	14:18頃	郡山市 富久山町地内	70歳女性が運転する軽自動車電車が衝突し、70歳女性が死亡	高齢者
8	5	22:45頃	いわき市 勿来町地内	50代男性運転の大型貨物自動車道路横断中の50代女性と衝突し、50歳代女性が死亡	夜間・薄暮 横断歩行者
8	8	13:20頃	柳津町 久保田地内	70代男性運転の軽貨物車が単独事故を起こし、助手席同乗の90代女性が死亡	高齢者

3 交通安全のアドバイス

★ドライバーの方へ★

- 交差点では、一時停止などの標識を必ず厳守するほか、十分に減速し、左右の安全確認をしてから進行しましょう。
- 歩行者や自転車を見かけたときは、「横断するかもしれない」「自分の車に気づいていないかもしれない」など、予測運転を心がけ、歩行者等の動きに十分注意しましょう。
- 歩行者や自転車を追い越す際は、十分に安全な間隔をあけて進行しましょう。
- お盆時期に入り、県外から帰省や旅行に訪れる人が増える見込みです。
道に不慣れなドライバーもいますので、県外ナンバーには特に注意し、車間距離を十分に取り、追突事故等を起こさないようにしましょう。
- 夏は、暑さや運転による疲れが居眠り運転に繋がります。
眠気を感じたら、安全な場所でこまめに休憩を取りましょう。
- 車を運転する際は、乗っている人全員がシートベルトを締めましょう。
シートベルトやチャイルドシートを使用するかしないかで、助かる確率が大きく変わります。
「もしも」のときに後悔しないためにも、シートベルトやチャイルドシートは確実に締めましょう！

★高齢ドライバーの方へ★

- 加齢に伴い、身体機能が低下すると、運転操作ミスへとつながり、重大事故を引き起こす可能性が高まります。
運転に不安を感じたら、近くの警察署または、#8080に相談してください。
高齢者の家族がいる方は、家族が事故を起こす前に免許返納について家族間でも話し合ってください。（「うちは大丈夫！」そういう人が事故に遭っているのが現実です。）
#8080・・・安全運転相談ダイヤルは、運転に不安を感じる高齢ドライバーからの電話相談に応じる全国統一の専用ダイヤルです。

★歩行者の方へ★

- 道路を横断するときは
 - ・ 命を守るため、横断歩道を渡りましょう。
 - ・ 「手を上げる・手を差し出す」等、運転者に対して横断する意思を明確に伝えましょう。
 - ・ 車が来ていないか、車が確実に止まったかを確認してから横断しましょう。
 - ・ 横断中も左右の安全確認をしながら横断しましょう。
 - ・ 特に夜間車道に出る際は、運転手は自分に気づいていると過信せず、「見えていないかも知れない」と思って行動しましょう！！

「自分の安全は自分で守りましょう！！」

